

地域の身近なコミュニティ

自治会に加入しましょう！

問合せ

地域防災課 ☎(81)1110

自治会は、わたしたちの生活にもっとも身近な組織で、いざという時に一番頼りになる存在です。

自治会では、地域で助け合い、支え合うための様々な活動が行われています。町では、皆さんが安心して地域生活を送ることができるよう、自治会への加入をおすすめしています。

大規模な災害が起きた時は、町や消防など「公助」では対応しきれず、自治会などで対応する「共助」の部分が大変重要になります。

いざという時、頼りになるのは自治会です。

令和6年度自治会長を紹介します

中井町には 27 の自治会があります。各自治会長は、以下のとおりです。(敬称略)

自治会名	氏名	自治会名	氏名
比奈窪	権守利行	境原	相原 隆
松本下	小澤久雄	本境	相原浩之
松本上	山口雅憲	境別所	小泉久夫
岩倉	大川純司	下井ノ口	近 三好
雑色	原田好久	北窪	杉山 修
鴨沢	須藤秀雄	宮向	二宮信雄
古怒田	早野一郎	宮前	吉野真一
半分形	曾我芳則	宮上	星野 健
大久保	武井 智	宮原	山本清和
遠藤	森 真一	葛川	梅津靖彦
五所宮	曾我裕之	砂口	多田 勲
北田	榎本俊昭	遠藤原	村山 明
久所	成川保美	五分一	川口孝一
藤沢	成川 厚		

目次

- 2-4 特集 自治会に加入しましょう
- 5-12 里都まちニュース
- 13 里都まちリポート①
- 14-18 インフォメーション
- 19 新着図書 俳句
- 20 里都まちリポート②

中井町の薬剤師による

暮らしの健康講座 vol.51



今回は美容医薬品を使う際の注意点について話します！

なかいまち薬局
うるしばたしゅんすけ
漆畑 俊哉 薬剤師

美容やダイエットの目的で、医療用医薬品やサプリメントなどを購入されたことはありませんでしょうか？

近年は、医療用医薬品を手に入れられるサイトや、医療用医薬品を本来の目的とは異なる使い方や処方する自由診療のクリニックなどが増えてきています。

美容やダイエットの目的でサプリメントや医療用医薬品を使う場合であっても、きちんとメリットやデメリットを理解しなければ、後悔することになるかもしれません。

たとえば、ダイエットによいとして販売されている糖尿病治療薬の「GLP-1」は、**食欲を減退させますが、吐き気や腹痛などの副作用があり**、糖尿病の治療で使う場合と比べて、膵炎が9倍、胃不全麻痺や腸閉塞（イレウス）が4倍になるということがわかりました。

販売しているクリニックやサイトがある以上、利用したいと思う気持ちは当然です。しかし、「**医師が関わっているのだから安全**」というわけではありません。

医薬品には副作用もありますので、どのようなお薬であっても飲む際には、まずはかかりつけの薬剤師に気軽にご相談ください。

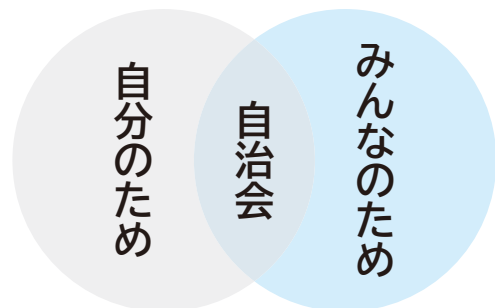
美容医薬品を使う際の
注意点について
更に詳しく知りたい方はこちら！→



自治会は、「自分のため」と「みんなのため」 にあります

安全な公園、お祭りの思い出、夜道を照らす防犯灯や安全確認のためのカーブミラー設置の要望など、自治会の活動は暮らしていく上でみんなに関係があります。

自分にとっていい町は、みんなにとってもいい町です。「自分のため」と「みんなのため」が重なるところ、それが自治会です。



自治会の主な活動

- ごみステーションや公園の管理
- 道路の安全確保(カーブミラーや防犯灯の設置要望など)
- 町や学校との連携
- 防災訓練
- お祭りやサロン活動など親睦事業の開催
- 広報物の配布 など

町から自治会への支援

地域の皆さんが団結して組織的に活動することで、効率的で効果的な活動を行うことができるため、町は自治会に支援しています。自治会は、自治会員から集める会費と、町からの補助金などで運営しています。

- 自治会運営助成金
- 生活環境活動助成金
- 地域活動支援助成金
- 自治会館修繕補助金
- 広報等配達自治会割負担金
- 防災資機材等購入補助金
- 自主防災組織活動費補助金
- 公園管理委託料
- 道路報償費 など



防災訓練

自治会に加入してご近所とつながりましょう

大きな災害の時は、消防車や救急車が駆けつけられないことがあります。身近な人同士の支え合いが、いざというときの命綱になります。

日頃から、自治会の交流やイベントを通じて、地域の絆や連帯感を高めましょう。

でも、「一人の方が気楽」という方も大勢います。そういう方とは、「深いかわりではなくても構いません。顔見知りになるだけでも十分です。」と、世の中にはいろんな方がいることを認め合い、お互いに無理のない関係を築きましょう。



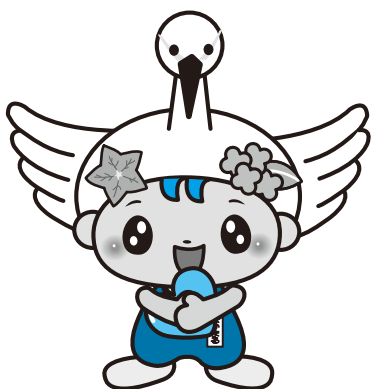
転骨予防体操（遠藤自治会）

高齢だからこそ

地域とつながってください

「もう高齢だから、自治会活動に協力できない。」「もう役ができないから、自治会をやめたい。」高齢になり、心身の不調や先行きに不安を覚える方も増えています。そういう方こそ、地域とつながりをもつことが大切です。

例えば、災害が起きた時、避難するために誰かの助けが必要になることがあります。日頃から声をかけ、顔見知りになっていないと、安否を気にかけたり、救出することが難しくなるかもしれません。



高齢になって若い頃のように重い物を持つなど体力を使う作業ができなかったとしても、地域の子どもたちにとって、「知っている人」の存在は大きな安らぎとなります。

今までいろんな役をやってきてくれた方は、自分ができないことがはがゆいかもしれません。でもお役目から離れても、別の誰かが住みよい町を守ってくれます。交代することで、一人あたりの負担が軽くできるのです。

日頃のささやかなご近所づきあいは、「自分のため」でもあり「みんなのため」でもあります。

自治会の加入のしかた

地域防災課で加入申し込みの受付をしています。申請後、役場から該当地区の自治会長に連絡を取り、自治会長から直接加入希望者の方にご連絡をさせていただくこととしています。

もちろん、直接自治会長に連絡していただいても構いません。

自分がどの自治会に属するか分からない、役員の連絡先などが分からない場合は、地域防災課までお問い合わせください。

町ホームページからもお申込みいただけます。



町ホームページ
ID 821